

2022年1月31日

iRCT 開発/アメリカ・レイバーン社
日本代理店 (有)ピアノリソースセンター
(青字・代理店補足)

サイバーチューナーユーザーの皆様へ
お元気にお過ごしのことと思います。

この度”AIモード”という機能を搭載し、大幅に新しくなったサイバーチューナー Ver8.1 を発表できる事に私たちはとても興奮しています。AIとは aural interval(オーラルインターバル=聴覚音程)の略称で、それはまた<より優れた機能>と呼べるものでもでもあります。

AIモードはカメレオンによる従来の予測調律(5~6の音サンプルを取る事)に加えて12~30の音をサンプルリングし、そのピアノに最も適する調律を提案します。その改善点は、聴覚調律を原則として最大42回の仮想での直接的な音程の調律を反復する事です。想像してみてください、聴覚調律で割り振りを8~10回もしくは最大42回繰り返す事を! AIモードは通常、少なくとも1200の聴覚音程チェックを行います。またある種のピアノに対してはおよそ6000の検査を瞬時にを行います。

AIモードで調律された結果は、機械を使用しない優れた聴覚調律師にとっても、更なる技術向上への役に立つでしょう。

AIモードはその調律で、どの音と音程が問題を引き起こしているかの補正を計算して助言してくれます。

これは最新のiOSをAppストアからダウンロードしたユーザーも含め、全てのサイバーチューナーユーザーへの無料アップグレードです。

AIモードの詳細説明は下記のURL(英文)より参照下さい。

※日本語訳をご用意しています。

よろしくお願ひ致します。

ディーン・レイバーン,
ピアノテクニシャンズギルド認定技術者